

【参考資料】

## 画期的な剤型 / 中身が液体のソフトカプセル

従来は不向きとされた、水溶性成分のソフトカプセル化に成功！

(特許出願中)

### ソフトカプセル化の概要

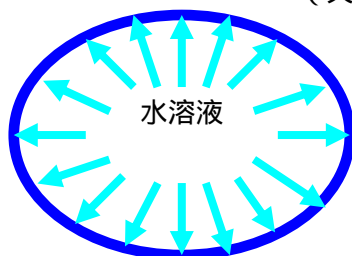
ソフトカプセルの膜は、主にゼラチンが使用されます。ゼラチンは水に溶ける物性であるため、薬液が油性であればソフトカプセル化は容易ですが、薬液が水溶性の場合、ゼラチン膜を溶かしてしまいカプセル化が困難でした。

では、水溶性の薬物をどのようにしてソフトカプセル化するのか？

弊社製品では、水溶性の薬物をわずかな水に溶かし込み、更に水に近い特性を持ちながら、ゼラチンを溶かさないう特殊な水性基剤に溶解するという新技術を使用することで水溶性の薬物をソフトカプセル化しています。

### 水溶液をソフトカプセルに充てんした場合

(矢印は水分の動き)



- ・カプセル膜へ水溶液の水分が移行。
- ・ゼラチンが水分を吸ってふやけたり、溶けてしまう。

### 本製品の新技术を使用した場合



- ・ゼラチンが溶けない特殊な水性基剤を使用した薬液を封じ込めることにより、カプセル膜への水分の移行をブロック。
- ・カプセル膜が水分を吸ってふやけることがなくなるため、カプセルの形状が保持される。